



日本 大阪学院大学 国際センター  
CET アカデミックプログラム日本語特別非常勤講師募集

CET アカデミックプログラムは、北米の高等教育機関から日本への留学生を対象とした、実践的日本語能力の育成を目的とし、初級日本語から上級日本語まで、高水準の日本語教育を日本の大阪学院大学で提供しています。留学生達は、CET 独自の教育方法により、日本語、日本文化、学外研修や日々の生活での体験を通して日本の地域社会に触れ、より深く「日本」を学びます。

本プログラムでは、日本語教育に熱意を注ぎ、より高い水準で授業を行う事のできる講師を募集します。

#### 1、公募職名と採用人員数

日本語特別非常勤講師 2名

#### 2、任期（予定）

平成 30 年 6 月 4 日から 平成 30 年 8 月 3 日まで。ただし、任期更新の可能性あり。

#### 3、所属

大阪学院大学 国際センター CET アカデミックプログラム

#### 4、主な業務内容

- 日本語および関連科目、プロジェクトの担当 週 10 コマ（60 分授業）程度
- 担当コースの主任業務「教案作成と教材準備、学生の成績管理（必要であれば個別指導と個別指導用の教材作成）を含む」
- プログラムの企画、運営への協力（定例会議出席、授業報告書作成を含む）
- 授業見学に応じ、フィードバックを元に教授法を改善

#### 5、応募条件

次の条件をすべて満たす者

- ① 日本語教育、または言語教育に関わる修士号
- ② 高等教育機関において 1 年以上日本語教育に従事した経歴を持つ者（コース担当 TA を含む個人教授は除く。北米の大学で日本語を教えた経験がある者が望ましい）
- ③ 日本語母語話者または同等の能力を有し、日本国内で合法的に就労できる者
- ④ 留学生への日本語教育に目的を持って取り組み、インターアクティブな教授法を開発し、実施できる者

- ⑤ 向上心を常に持ち続け、評価に対し、改善案を見出し実行できる者
- ⑥ 上記任期以降も関西に在住し、継続できる者が望ましい

## 6、応募書類等

- 1) 「履歴書」様式随意。
- 2) 「教育業績」に関しては、担当科目、レベル、教授法ならびに教育改善（カリキュラム・インストラクション）に関わった経験について記載する事
- 3) 「ビデオ」実際の授業を撮影したデータ（60分程度）を媒体に記録したもの（CD-ROM、DVD）もしくはデータへのリンクを別紙に記載する事
- 4) 「着任後の抱負」これまでの業績や経験を踏まえ、本プログラムに採用された場合における日本語能力の育成やそれに必要な教授法の工夫・改善に関する抱負をA4判1枚以内（日本語）で記す事
- 5) 「教案」実際に使用した教案のコピー（3コマ分）
- 6) 「最終学歴証明書」最終学歴を証明できる書類のコピー（卒業証書等）
- 7) 書類審査後、大阪学院大学にて面接を行うが、その際の交通費は応募者負担可能であればスカイプ面接を行う

## 7、書類送付先と締切等

平成 29 年 11 月 20 日（月）締切（必着）

応募書類は、データファイル（ビデオ媒体を送付する場合は1）2）4）5）6）、ビデオへのリンクを記載する場合は1）2）3）4）5）6））を [jobs@cetacademicprograms.com](mailto:jobs@cetacademicprograms.com) に、添付ファイルとしてEメールにて送付。

- Subject・件名に、「CET 特別非常勤講師公募書類」と表記

データ媒体を送付する場合は以下に送付。

〒564-8511 大阪府吹田市岸部南二丁目 36 番 1 号 1 号館

大阪学院大学 国際センター CET アカデミックプログラム JAPAN 宛

- 封筒に（CET 特別非常勤講師応募）と朱書し、書留郵便にて送付する事
- 提出された媒体は、原則として返却しない
- 提出された媒体は、本選考にかかる目的のためにのみ使用し、本目的以外には使用しない
- 定員に達しない場合、募集期間延長の可能性あり。

## 8、問い合わせ先

CET Academic Programs 1155 Connecticut Ave, NW, suite 300 Washington, DC 20036

e-mail: [jobs@academic-travel.com](mailto:jobs@academic-travel.com)